

税を追う 取材班から

高過ぎるオスプレイ

「現場は、望んでいなかったよね。オスプレイは高いから」。米軍の輸送機オスプレイについて、陸上自衛隊では導入に反対する声が強かったと、複数の自衛官OBから聞いた。

百億円以上かけて購入する。それ以上に驚かされるのが維持整備費だ。二十一年間で四千四百億円近く。いったん導入すれば、他の防衛装備品の整備に大きなしわ寄せが来る。「誰が入れたんだこんなのと、みんな言っていた」とOBは明かす。

と、アメリカ生まれの高額な兵器を輸入している。だが、当然ながらこれらの兵器は、日々の整備がなければ動かなくなる。

の優先度が低い兵器を買う余裕はあるのか。別のOBはこう言った。「装備品の購入と維持整備のバランスを考えなければならぬのに、今は装備品を買いすぎだ」

コラム「取材班から」では、税の使い道を追う過程で、記者が感じた疑問や、現場で出会った人々の声を随時伝えます。